

享生労働省

平成23年所得再分配調査調査票

【お願い】

我が国は税制や社会保障制度を通じて所得の移転(所得再分配)が行われております。この調査は、税の負担、社会保障による負担や給付の状況を把握し、所得再分配がどのように機能しているのかを明らかにするために、3年に1度行っています。

この調査で、おたずねすることは、生命保険などの昨年1年間に支払った金額や受け取った金額の状況、医療機関への通院又は入院の状況及びお子さんの保育所の利用状況などのほか、7月14日から8月13日までの1ヶ月の介護サービスの利用の状況などについてです。お答えいただいた内容については、必ず秘密を守りますので、どうかありのままをお答えいただくようお願いいたします。

なお、税の負担、社会保障による負担や給付の状況を把握するためには、上記の項目の他に雇用者所得や年金給付などの所得状況と所得税などの課税状況を把握する必要がありますが、これらにつきましては、皆様方にとって、できるだけ記入に負担がかからないように、今回、本調査と同時に実施する「国民生活基礎調査(所得票)」のデータを活用させていただくこととしております。

このため、国民生活基礎調査(所得票)についても同様にご回答いただくようお願いいたします。 記入が済んだ調査票は、8月14日以降、調査員が回収に伺った際にお渡しくださるようお願いいたします。

【記入上の注意】

- ・調査票は、世帯でひとつですので、世帯を代表する方がまとめてお答えください。
- ・質問は、世帯員ごとですが、質問ごとに対象となる方が異なります。記入に当たっては、各質問ごとの記入要領をよくご覧になったうえでお答えください。
- ・質問の内容や、その他わからないことがありましたら、調査員がお伺いしたときにおたずねください。

【この欄は、あらかじめ調査員の方が記入してください】

地区	単位区	世帯	
番号	番号	番号	

福祉事務所名

調査員氏名



1 拠出金及び受給金の状況 (この質問は、該当する世帯員の状況のみ記入してください)

次の項目について、世帯員の方が、昨年1年間(平成22年中)に以下の(2)~(4)に該当する金銭を支払ったり、(5)に該当する金銭を受け取ったりした場合は、それぞれの世帯員ごとに、下記の記入要領を参考に1年間の合計額をお答えください。

<u>※昨年1年間に、金銭を支払ったり、受け取ったりしていない方は記入の必要はありません。</u>

(1	.)出	生	年	月	2 3	明治 大正 昭和 平成	年	Л	1 2 3 4	明治 大正 昭和 平成	年	月	1 2 3 4	明治 一 円 円 円 円 円 円 円 円 一 円 円 一 円 一	年	月	1 2 3 4	明治 大昭和 平成	年	Я
拠	⁽²⁾ の‡	命保険掛金	・損害	保険				万円				万円				万円				万円
	(3) 税	動車税						万円				万円				万円				万円
金	(4) (組	送り &続的に もの)	送っ [~]	てい				万円				万円				万円				万円
受給金	(5) 生f	命保険保険金	・損害	保険				万円				万円				万円				万円

【記入要領】

(1) 出 生 年 月 該当する年号の番号を○で囲み、年月を記入してください。
(国民生活基礎調査(所得票)のデータとリンクさせるために必要となります。)
(5) 生命保険・損害保険の保険金 生命保険(郵便局(かんぼ生命)の簡易保険を含む。)から受取金、満期支払金、災害給付金、傷害給付金、入院給付金、配当金など及び火災保険や損害保険からの受取金、自動車損害賠償責任保険の補償金などの合計額を記入してください。

※ 金額の記入方法 金額の記入に当たっては、千円単位を四捨五入して万円単位で記入してください。

2 医療の受療状況 (この質問は、世帯員の方、全員分の状況を記入してください)

世帯員の方が病気やけがなどのため、昨年1年間(平成22年中)に、医療機関(医師または歯科医師)に通院又は入院しましたか。通院または入院の有無等について、それぞれの世帯員ごとに、下記の記入要領を参考に $(6)\sim(10)$ についてお答えください。

※正確な日数の確認ができない場合は、おおよその日数でかまいません。

(6)	性	1 男 2 女	1 男 2 女	1 男 2 女	1 男 2 女			
(7)	出生年月	1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成						
(8)	医療機関に通院 又は入院の有無	1 ある → (9)及び(10)に お答えください。 2 ない						
(9) 治 療	医療保険負担	被用者保険 1 本人(被保険者) 2 家族(被扶養者)						
費支	应源 体恢复 沪	3 国民健康保険 4 後期高齢者医療制度	3 国民健康保険 4 後期高齢者医療制度	3 国民健康保険 4 後期高齢者医療制度	3 国民健康保険 4 後期高齢者医療制度			
払力法	公費負担	5 医療扶助(生活保護法) 6 その他(結核予防法等)	5 医療扶助(生活保護法) 6 その他(結核予防法等)	5 医療扶助(生活保護法) 6 その他(結核予防法等)	5 医療扶助(生活保護法) 6 その他(結核予防法等)			
(10) 昨 年	通院した日 (歯科以外)	() 日間	() 日間	() 日間	() 日間			
十 1 年 間	通院した日 (歯科)) 日間	() 日間	() 日間	() 日間			
の 日 数	入院した日	() 目間	() 日間	() 日間	() 日間			

【記入要領】

(6) 性 該当する項目の番号を○で囲んでください。(全員について記入します)
(国民生活基礎調査 (所得票)のデータとリンクさせるために必要となります。)
(7) 出 生 年 月
(8) 医療機関に通院 又は入院の有無 該当する項目の番号を○で囲んでください。(全員について記入します)
(国民生活基礎調査 (所得票)のデータとリンクさせるために必要となります。)

(6)	性	1 男 2 女	1 男 2 女	1 男 2 女	1 男 2 女			
(7)	出生年月	1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成						
(8)	医療機関に通院 又は入院の有無	1 ある → (9)及び(10)に お答えください。 2 ない						
(9) 治		被用者保険 1 本人(被保険者)	被用者保険 1 本人(被保険者)	被用者保険 1 本人(被保険者)	被用者保険 1 本人(被保険者)			
療	医療保険負担	2 家族(被扶養者)	2 家族(被扶養者)	2 家族(被扶養者)	2 家族(被扶養者)			
費		3 国民健康保険	3 国民健康保険	3 国民健康保険	3 国民健康保険			
払		4 後期高齢者医療制度	4 後期高齢者医療制度	4 後期高齢者医療制度	4 後期高齢者医療制度			
方	公費負担	5 医療扶助(生活保護法)	5 医療扶助(生活保護法)	5 医療扶助(生活保護法)	5 医療扶助(生活保護法)			
法		6 その他(結核予防法等)	6 その他(結核予防法等)	6 その他(結核予防法等)	6 その他(結核予防法等)			
(10) 昨 年	通院した日 (歯科以外)	() 目間	() 日間	() 日間	() 日間			
1 年 間	通院した日 (歯科)	() 日間	() 日間	() 日間	() 日間			
の日数	入院した日	() 目間	() 日間	() 日間	() 日間			

(8)で「1 ある」と答えた人について、(9) 及び(10)に記入します。

(9) 治療費支払方法

該当する項目の番号を○で囲んでください。

医療保険負担の「被用者保険」は、全国健康保険協会管掌健康保険、組合管掌健康保 険、

共済組合、船員保険が含まれます。

被用者保険の場合は本人と家族を区分してください。 公費負担の「医療扶助」は生活保護法によるもの、「その他」には、結核予防法、精神 保健及び精神障害者福祉に関する法律、児童福祉法、身体障害者福祉法、戦傷病者特別援 護法等による公費医療が含まれます。

医療保険、後期高齢者医療制度と公費医療が重複している場合は、それぞれの番号を〇 で囲んでください。

(10) 昨年1年間の日数

昨年1年間に医療機関にかかった日数を、「通院した日(歯科以外)」、「通院した日 (歯科)」、「入院した日」別に記入してください。

3 介護の給付状況 (この質問は、該当する世帯員の状況のみ記入してください)

要支援もしくは要介護認定を受けている世帯員の方が、平成23年7月14日から8月13日までの1ヶ月間に、介護保険制度による介護の給付を受けられた場合は、受けられた方ごとに、下記の記入要領を参考に(11)~(13)についてお答えください。

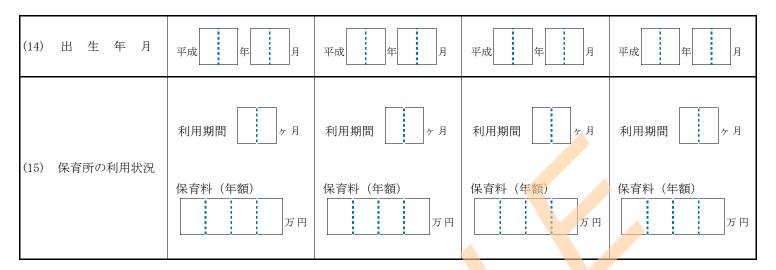
(11)	出生年月	1 明治 2 大正 3 昭和	年	月	1 明治 2 大正 3 昭和	年	月	1 明治 2 大正 3 昭和	年	月	1 明治 2 大正 3 昭和	年	月
(12)	介護の給付状況	I III IV V VI VII	要支支 要支介 要介介 要介介 要介介 要介介	援2 護2 護3 護4	I II IV V VI VII	要支 要介 要介 要介 要介 要介	接接 接接 1 2 1 2 1 2 3 4 5 5 8 8 8 8 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	I II IV V VI VII		援2 護1 護2 護3	I II III IV V VI VII	要支要介要介	援援護護護護 護 3 4 5
(13)	平成23年 7月~8月	居 サービス 利 用 日	サービス	地域密着型 サービス 利 用 日	居 サービス 日 日	施 サービス 利 用 日	地域密着型 サービス 利 用 日	サービス	サービス	地域密着型 サービス 利 用 日		施 サービス 利 用 日	地域密着型 サービス 利 用 日
	7月14日(木)	利用日	利用日	利 用 日	利用口	利用口	利用口	利用日	利用日	利用日	利用口	利用口	利用口
	15日(金)							_					
	16日(土)												
	17日(日)												
	18日(月) 19日(火)												
	20日(水)												
介	21日(木)												
	22日(金)												
	23日(土) 24日(日)												
護	25日(月)												
	26日(火)												
	27日(水)												
利	28日(木)												
	29日(金)			4			\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \						
1	30日(土)31日(日)												
用	8月 1日 (月)												
	2月 (火)												
1	3 日 (水)												
l e	4 日 (木)												
'	5日(金)												
	6日(土) 7日(日)												
	8日(月)												
	9日(火)												
	10日(水)												
	11日(木)								_				
	12日(金)												
	13月(土)												

【記入要領】

(11)出 生 年 月	該当する年号の番号を○で囲み、年月を記入してください。 (国民生活基礎調査(所得票)のデータとリンクさせるために必要となります。)
(12)介護の給付状況	介護の給付を受けた場合には、介護保険被保険者証の「要介護状態区分等」に記載され ている要支援・要介護状態区分に該当する項目の番号を○で囲んでください。
(13)介 護 利 用 日	居宅サービス、施設サービス及び地域密着型サービスを利用したときは、利用した日のところに○を記入してください。 ・居宅サービスとは、通所介護(デイサービス)、通所リハビリテーション(デイケア)、短期入所生活介護(ショートステイ)、訪問介護(ホームヘルプサービス)、訪問看護等をいいます。 ・施設サービスとは、介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)、介護老人保健施設、介護療養型医療施設の利用をいいます。 ・地域密着型サービスとは、小規模多機能型居宅介護、夜間対応型訪問介護、認知型対応型共同生活介護(グループホーム)等の利用をいいます。

4 保育所の利用状況 (この質問は、該当する世帯員の状況のみ記入してください)

昨年1年間(平成22年中)に、児童福祉法による保育所(認可保育所)を利用されたお子さんが世帯にいる場合には、それぞれのお子さんごとに、下記の記入要領を参考に(14)~(15)にお答えください。



【記入要領】

(14) 出 生 年 月

年月を記入してください。

(15) 保育所の利用状況

(国民生活基礎調査(所得票)のデータとリンクさせるために必要となります。) 利用があった場合には、利用期間及び保育料の年額をそれぞれ記入してください。

※ 金額の記入方法

金額の記入に当たっては、千円単位を四捨五入して万円単位で記入してください。

€協力ありがとうございました。